村文化財

問 これからの対応は
答 大切に保存し活用します

柏原良章議員

【村文化財・天然記念物保護は】

問 **観光立村のための、保護の進め方は。**

地域の自然や歴史・文化を充実し観光面に活用して行きます。

村長

問 **天然記念物の老杉・桜の保護費用は。**

保護育成や診断料及び監理料は補助対象になり、補助率は4分3以内で、限度額が100万円です。費用が多額なときは、文化財保存整備費補助制度の活用を指導しています。

村長

火災に耐えた老桜木　　貞麟寺

問 **これからの新規登録や削除の対応は。**

文化財指定は、所有者の申請で文化財審議委員会が検討し、教育委員会が所有者の同意を得て指定しています。国や県の文化財に指定された場合や、指定文化財の価値がなくなった時には、委員会が検討し、解除します。

村長

問 **チョウ類やトンボ類などの保護の進め方は。**

保護には長期的な対策が必要であり、ボランティアや専門家・愛好者が保護活動に参画していただかないと進められません。ギフチョウ類ではボランティアに監視員をしてもらい、捕獲者をなくすための罰則規定を設けました。気候不順等で生態系も変わる可能性もあり、保護管理に粘り強く対応していきます。

村長

【国県村道の維持管理について】

問 **国道ガードレールの変形やカラマツ材ガードレールの腐食が多いが。**

国・県道は、長野県大町建設事務所が所管していますので維持管理については、定期的にパトロールを行い、工事実施は建設事務所で行いますとの話を聞いています。

建設課長水道

国・県道の維持管理について、村民の方の連絡で、その状況を建設事務所へ連絡し、補修や管理の要望を白馬村でも行なっています。

問 **国道406号線は急カーブや道路幅が狭い箇所が非常に多いが。**

白馬村としては緊急避難路確保のため、嶺方から白沢線合流地間を最優先として本年度、着工されました。これから毎年、県知事と国交省に整備促進期成同盟会として、要望していきます。

村長

問 **県道33号線の全面補修個所が多いが。**

情報提供があった傷みの激しい所は対応しました。全面舗装予算は多額だが、要望を検討して行くと聞いています。

村長

問 **東部農業集落排水事業の下水道マンホール面補修箇所が多いが。**

除雪業者や区長から段差解消の要望を受けています。即解消は困難ですので、徐々に補修していきます。

村長